



自然科学探究Ⅰ 科学特別講義 第1回を行いました

日 時 令和 3年 7月 12日 (月) 3・4限

参加者 サイエンス・サーベイ・コース (SSC) 1年生 [37回生]

内 容

SSC 1年生 [37回生] が、自然科学探究Ⅰ「科学特別講義 (第1回)」を行いました。
 テーマ「天体望遠鏡のしくみと天体観測の基礎知識」のもと、姫路科学館の徳重哲哉先生
 からご講義いただき、サイエンス・サーベイ・キャンプに向け、天体観測についての基礎知識
 を身につけることができました。



サイエンス・サーベイ・キャンプに備えて
 SSCでは毎年、1年生が姫路科学館学芸普及担当係長の徳重哲哉先生より、ご講義をいただいています。



望遠鏡の種類について
 屈折式望遠鏡と反射式望遠鏡の特徴について、わかりやすく教えていただきました。



望遠鏡の架台について
 望遠鏡の架台には、経緯台式と赤道儀式があることを、実物をもとに説明していただきました。



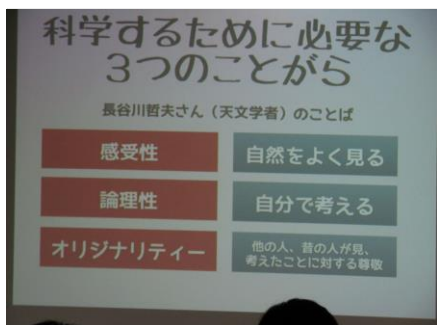
休み時間に
 10分の休み時間に、反射式望遠鏡で遠くの景色を見たり、徳重先生に質問をしたりしました。



天体観測でできること①
 年周視差を求めることにより、遠い天体までの距離を測定することができます。



天体観測でできること②
 星の光には、様々な色がありますが、その色を観測することで、星の温度や状態を知ることができます。



科学するために必要な3つのこと
 天文学者の長谷川哲夫さんのことから、徳重先生は3つのことがらを挙げられています。



キャンプに向けて
 サイエンス・サーベイ・キャンプで観測希望の天体について、助言をいただきました。



生徒代表謝辞
 1年5組の生徒を代表し、委員長の大野さんが、講義の感想を述べながら、謝意を伝えてくれました。